



S.ISHIMITSU&CO.,LTD.
Business Report

投資家・株主のみなさまへ

第61期 報告書

平成22年4月1日～平成23年3月31日

 石光商事株式会社

証券コード:2750

■ 株主のみなさまへ



平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度の東日本大震災において被災されましたみなさまには心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

ここに当社第61期（平成22年4月1日から平成23年3月31日まで）の事業の概況と決算についてご報告申し上げます。

今後も顧客満足度を高めるとともに収益力を強化し企業業績の向上に努めてまいります。

株主のみなさまにおかれましては、今後とも一層のご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成23年6月

代表取締役社長 **森本 茂**

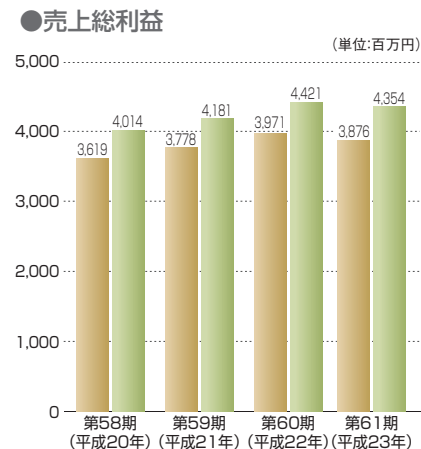
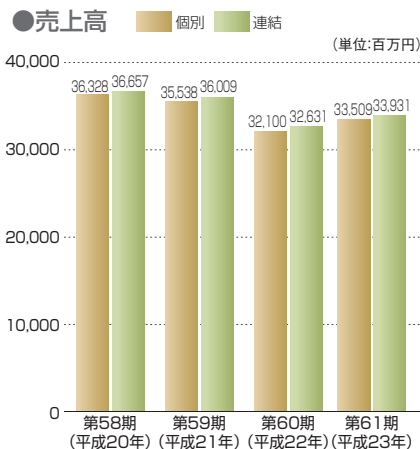
事業の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、海外経済の改善および政府の「新成長戦略」のもと、企業収益や設備投資などに一部回復の兆しが見られたものの、産油国の政情不安による原油価格の高騰、金融資本市場の変動に加え、平成23年3月11日に発生しました東日本大震災の影響により、先行き不透明な状況となっております。

当社グループの主力マーケットである食品業界におきましても、景気の先行き不安による消費者の

節約志向や、デフレの長期化による低価格志向により、厳しい状況となっております。また、コーヒー業界におきましても、コーヒー生豆相場の高騰が業績へ大きな影響を与えることとなり、厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中で、当社グループは「THE GLOBAL FOOD MERCHANDISER」をめざすべき企業像として掲げ、最適産地の発掘から製造、流通、マーケティング、品質管理等の全ての工程に



関わり合っ商品価値を高め
ていく、いわゆるマーチャ
ンダイジング活動に全力を注ぎ、「食」
を通じて人々とともに喜びを共有
できる企業をめざしております。

また、当期は緊縮体制(「ロスの
ゼロ化」、「コスト削減」、「商品や
取引の選択と集中」)の継続に加え、
成長戦略として「国内営業強
化」、「海外営業強化」、「体制強化」
という3つの強化策にも努力を重ね
てまいりました。

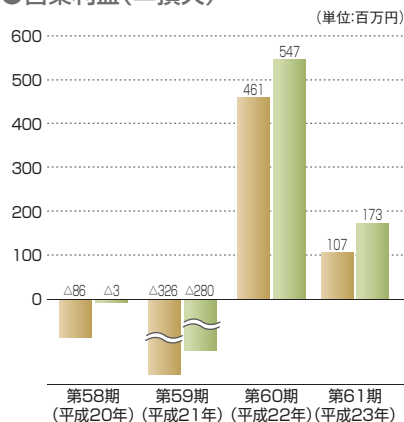
その結果、売上高は33,931百万

円と前年同期比1,300百万円増加
いたしました。利益面につきま
しては、コーヒー生豆相場および
原材料価格高騰の影響等による
売上総利益率の低下に加え、確定
給付企業年金の年金資産の時価
評価下落に伴う退職給付費用の
増加、売上高増加に伴う物流費の
増加により、営業利益は173百万
円(前年同期比68.3%減少)、経常
利益は167百万円(前年同期比
67.8%減少)となりました。また、
東京支店移転に伴う不動産売却

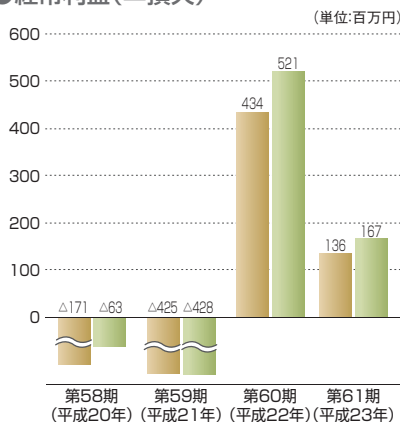
益、生命保険契約変更に伴う損失
計上等により当期純利益は190
百万円(前年同期比48.4%減少)
となりました。



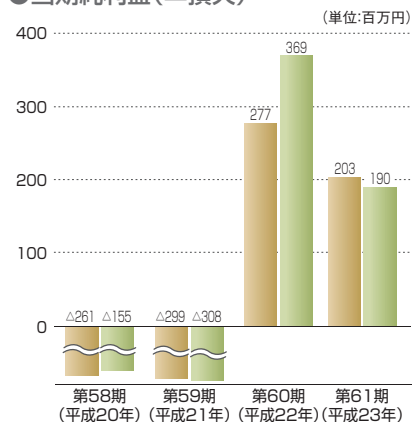
●営業利益(△損失)



●経常利益(△損失)

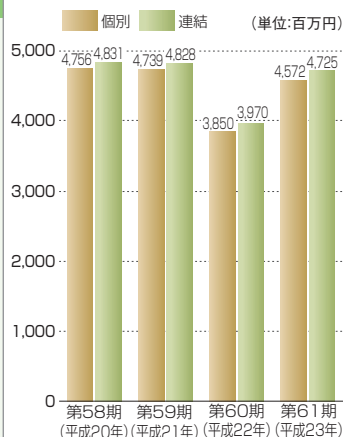


●当期純利益(△損失)

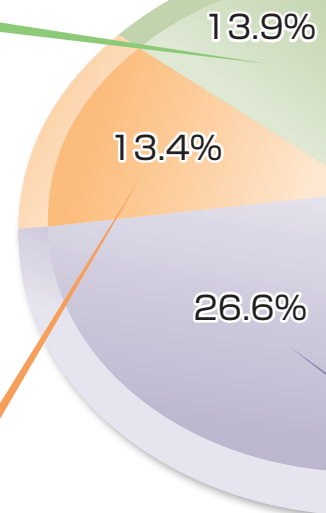


商品別概況

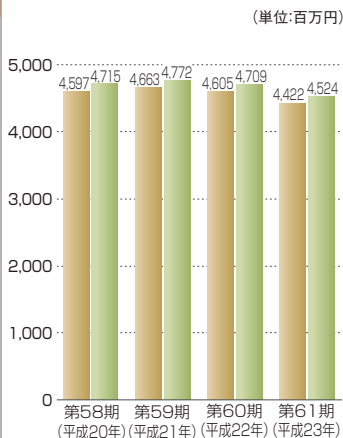
● コーヒー生豆



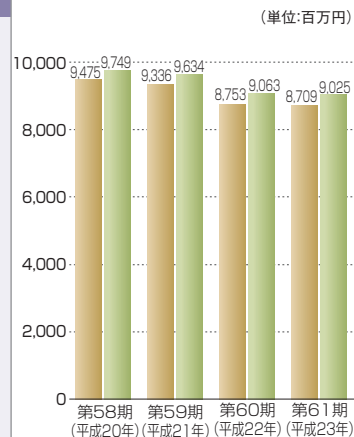
コーヒー生豆のニューヨーク市場価格(期近終値ベース)は、期初の137.40セント/ポンド(以下セントと略す。)から高騰を続け3月には294.40セントまで上昇し、期末には264.15セントで終了いたしました。販売数量の増加および相場高騰に伴う販売単価の上昇により、コーヒー生豆の売上高は4,725百万円(前年同期比19.0%増加)となりました。

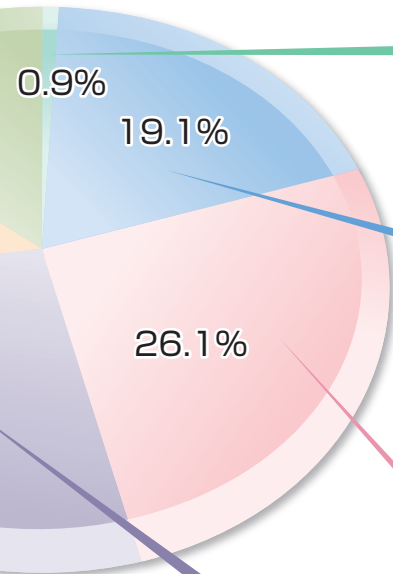


● 飲料製品および原料



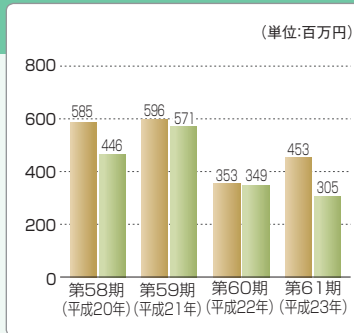
レギュラーコーヒーの売上高はコーヒーバッグが増加したものの、飲料メーカー向け原料および家庭用の袋入商品が減少したため前年同期比微減いたしました。インスタントコーヒーの売上高は飲料メーカー向け原料および家庭用袋入商品が増加したことにより、前年同期比12.9%増加いたしました。茶類の売上高は家庭用紅茶ティーバッグが増加したものの、飲料メーカー向け紅茶が減少したことにより前年同期比11.3%減少いたしました。その結果、飲料製品および原料の売上高は4,524百万円(前年同期比3.9%減少)となりました。





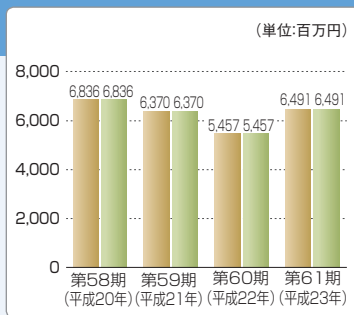
●常温食品

輸入商品や自社ブランド商品の売上高はイタリア輸入食品(パスタ・オリーブオイル等)が減少したものの、農産缶詰およびフルーツ缶詰が増加したため、前年同期比微増いたしました。国内メーカー商品の売上高は海外向けの輸出が増加したものの、国内販売が減少したため、前年同期比1.5%減少いたしました。その結果、常温食品の売上高は9,025百万円(前年同期比0.4%減少)となりました。



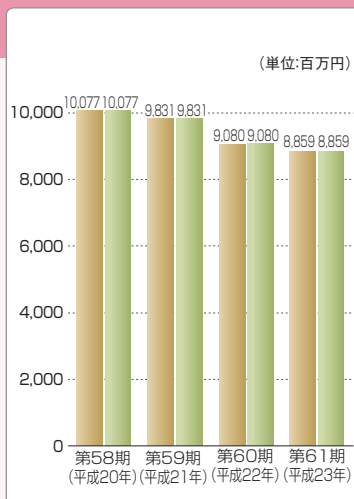
●その他

その他の売上高につきましては305百万円(前年同期比12.6%減少)となりました。



●食品原料

栗原料・栗甘露煮製品およびトマト加工品が減少したものの、輸入野菜が大幅に増加いたしました。その結果、食品原料の売上高は6,491百万円(前年同期比18.9%増加)となりました。



●冷凍食品

輸入水産加工品の売上高はエビ加工品およびタコ加工品が増加したことにより、前年同期比5.1%増加いたしました。輸入調理加工品の売上高は豚肉加工品が減少したものの、鶏肉加工品が増加したことにより、前年同期比3.8%増加いたしました。国内メーカー商品の売上高は国内販売および海外向け輸出が減少したことにより、前年同期比8.6%減少いたしました。その結果、冷凍食品の売上高は8,859百万円(前年同期比2.4%減少)となりました。

■ 連結財務諸表 要旨

連結貸借対照表

(単位:百万円)

	当連結会計年度 (平成23年3月31日現在)	前連結会計年度 (平成22年3月31日現在)
(資産の部)		
流動資産	12,632	11,695
固定資産	6,190	6,083
有形固定資産	2,825	2,640
無形固定資産	134	154
投資その他の資産	3,230	3,288
繰延資産	16	22
資産合計	18,838	17,801
(負債の部)		
流動負債	7,125	6,266
固定負債	4,177	4,228
負債合計	11,302	10,495
(純資産の部)		
株主資本	7,322	7,208
資本金	623	623
資本剰余金	357	357
利益剰余金	6,449	6,335
自己株式	△107	△107
その他の包括利益累計額	24	△89
その他有価証券評価差額金	9	6
繰延ヘッジ損益	15	△95
少数株主持分	189	187
純資産合計	7,536	7,306
負債・純資産合計	18,838	17,801

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

(単位:百万円)

	当連結会計年度 (自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)	前連結会計年度 (自平成21年4月1日 至平成22年3月31日)
売上高	33,931	32,631
売上原価	29,577	28,209
売上総利益	4,354	4,421
販売費及び一般管理費	4,180	3,873
営業利益	173	547
営業外収益	140	141
営業外費用	146	168
経常利益	167	521
特別利益	259	80
特別損失	97	5
税金等調整前当期純利益	329	595
法人税、住民税及び事業税	132	155
法人税等調整額	0	66
少数株主損益調整前当期純利益	196	—
少数株主利益	6	4
当期純利益	190	369

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	当連結会計年度 (自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)	前連結会計年度 (自平成21年4月1日 至平成22年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,673	1,405
投資活動によるキャッシュ・フロー	103	△100
財務活動によるキャッシュ・フロー	622	△243
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3	△1
現金及び現金同等物の増減額	△950	1,059
現金及び現金同等物の期首残高	2,821	1,762
現金及び現金同等物の期末残高	1,871	2,821

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。



連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度 (自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	その他の 包括利益 累計額合計		
平成22年3月31日残高	623	357	6,335	△107	7,208	6	△95	△89	187	7,306
当連結会計年度中の変動額										
剰余金の配当			△77		△77					△77
当期純利益			190		190					190
自己株式の取得				△0	△0					△0
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)						3	111	114	1	116
連結会計年度中の変動額合計	—	—	113	△0	113	3	111	114	1	229
平成23年3月31日残高	623	357	6,449	△107	7,322	9	15	24	189	7,536

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

■ 財務諸表（個別）要旨

貸借対照表

(単位:百万円)

	当事業年度 (平成23年3月31日現在)	前事業年度 (平成22年3月31日現在)
(資産の部)		
流動資産	12,323	11,340
固定資産	3,338	3,338
有形固定資産	2,259	2,155
無形固定資産	113	150
投資その他の資産	964	1,033
繰延資産	16	22
資産合計	15,678	14,701
(負債の部)		
流動負債	7,140	6,239
固定負債	3,956	4,110
負債合計	11,096	10,350
(純資産の部)		
株主資本	4,561	4,435
資本金	623	623
資本剰余金	357	357
利益剰余金	3,689	3,563
自己株式	△107	△107
評価・換算差額等	19	△84
その他有価証券評価差額金	4	11
繰延ヘッジ損益	15	△95
純資産合計	4,581	4,351
負債・純資産合計	15,678	14,701

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

(単位:百万円)

	当事業年度 (自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)	前事業年度 (自平成21年4月1日 至平成22年3月31日)
売上高	33,509	32,100
売上原価	29,633	28,128
売上総利益	3,876	3,971
販売費及び一般管理費	3,768	3,510
営業利益	107	461
営業外収益	198	156
営業外費用	169	183
経常利益	136	434
特別利益	261	80
特別損失	83	29
税引前当期純利益	314	485
法人税、住民税及び事業税	105	139
法人税等調整額	5	68
当期純利益	203	277

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書

当事業年度（自平成22年4月1日 至平成23年3月31日）

（単位:百万円）

	株主資本										
	資本金	資本剰余金		利益 準備金	利益剰余金				自己株式	株主資本 合計	
		資本 準備金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金						
					配当準備 積立金	固定資産圧縮 積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金			利益剰余金 合計
平成22年3月31日残高	623	357	357	84	26	543	2,900	8	3,563	△107	4,435
事業年度中の変動額											
配当準備積立金の取崩					△26			26	—		—
固定資産圧縮積立金の取崩						△8		8	—		—
別途積立金の取崩							△43	43	—		—
剰余金の配当								△77	△77		△77
当期純利益								203	203		203
自己株式の取得										△0	△0
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)											
事業年度中の変動額合計	—	—	—	—	△26	△8	△43	203	126	△0	126
平成23年3月31日残高	623	357	357	84	—	534	2,857	212	3,689	△107	4,561

	評価・換算差額等			純資産 合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計	
平成22年3月31日残高	11	△95	△84	4,351
事業年度中の変動額				
配当準備積立金の取崩				—
固定資産圧縮積立金の取崩				—
別途積立金の取崩				—
剰余金の配当				△77
当期純利益				203
自己株式の取得				△0
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)	△7	111	103	103
事業年度中の変動額合計	△7	111	103	229
平成23年3月31日残高	4	15	19	4,581

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

ホームページのご案内(リニューアルいたしました。)

当社ホームページでは、企業情報・IR情報、最新ニュース等、当社に関する情報を提供しております。



IR情報

<http://www.ishimitsu.co.jp/>

会社の概要

会社設立 昭和26年5月
 会社名 石光商事株式会社
 資本金 62,320万円
 本社 神戸市灘区岩屋南町4番40号
 従業員数 181名

役員

平成23年6月29日現在

代表取締役社長 森本 茂
 専務取締役 草場 鉄郎
 常務取締役 山根 清文
 取締役相談役 石光 輝男
 取締役 上野 知成
 取締役 白石 和子
 常勤監査役 山岸 公夫
 監査役 樋口 進二
 監査役 北川 誠

株式の状況

- ①発行可能株式総数 22,400,000株
 ②発行済株式総数 8,000,000株
 ③株主数 6,609名
 ④大株主

株主名	持株数	持株比率
石光商事従業員持株会	444千株	5.8%
石光 輝男	398	5.2
株式会社三井住友銀行	252	3.3
駒澤 孝江	216	2.8
日米珈琲株式会社	204	2.6
株式会社トーホー	200	2.6
竹田 和平	200	2.6
丸紅株式会社	192	2.5
石光 百合	165	2.1
伊藤忠商事株式会社	150	1.9

(注) 持株比率は、自己株式数(291,660株)を控除して算出しております。

株式分布状況

所有者別	株主数	所有株数
金融機関	9名 (0.14%)	885,460株 (11.07%)
金融商品取引業者	7名 (0.11%)	2,112株 (0.03%)
その他の法人	37名 (0.56%)	999,140株 (12.49%)
外国法人等	1名 (0.01%)	5,000株 (0.06%)
個人・その他	6,555名 (99.18%)	6,108,288株 (76.35%)
合計	6,609名 (100.00%)	8,000,000株 (100.00%)

グループ情報

当 社

当社取扱主要品目を海外から輸入または国内で仕入れ、全国のコーヒー焙煎業者、業務用食品問屋、飲料メーカー、食品加工メーカー、量販店、外食チェーン等に販売しております。

シーカフェー(株)

当社取扱品目のアンテナショップとしてイタリアンレストランを経営しております。

ユーエスフーズ(株)

コーヒー生豆を自家焙煎喫茶店等の小口ユーザーに販売しております。

プレミオ珈琲(株)

コーヒー生豆、常温食品および冷凍食品を自家焙煎喫茶店等の小口ユーザーに販売しております。

岩屋サービス(株)

関西地区における当社の物流業務を行っております。

キング珈琲(株)

コーヒー生豆を焙煎して製造したレギュラーコーヒー並びに常温食品および冷凍食品を業務用として喫茶店等に販売しております。

関西アライドコーヒーロースターズ(株)

当社が販売するレギュラーコーヒーの製造・加工受託を行っております。

東京アライドコーヒーロースターズ(株)

レギュラーコーヒーを製造・販売しております。

事業所

- 本 社 神戸市灘区岩屋南町4-40
- 東 京 支 店 東京都品川区大井6-26-2
- 福 岡 支 店 福岡市博多区堅粕3-13-13
- 名 古 屋 支 店 名古屋市北区五反田町91
- 札 幌 支 店 札幌市豊平区美園一条6-1-31
- 物 流 セ ン タ ー 大阪市西淀川区福町1-2-24
- 大 阪 工 場 大阪市西淀川区福町1-2-24

本 社



S.ISHIMITSU & CO.,LTD.

株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日 (剰余金の配当をする場合)	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 Tel.0120-094-777(通話料無料)
上場証券取引所	大阪証券取引所JASDAQ(スタンダード)
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL http://www.ishimitsu.co.jp/japanese/koukoku.html (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



この報告書は、環境に配慮し、
植物油インキを使用しており
ます。